

学 校 運 営

1 学校教育目標

一人一人の発達段階や特性に応じた教育を行うことにより、将来の自立に向けた生きる力を育むとともに、心豊かな児童生徒の育成を目指す。

2 目指す児童生徒像

- すすんで学び、考える子ども
- みんなとなかよくする子ども
- 明るく元気な子ども
- 自分のことは自分でする子ども

3 学校経営の基本方針

- (1) 児童生徒の心豊かな成長と健康を願い、教育目標達成のために総力を結集する。
- (2) 児童生徒の可能性を信じ、能力や特性に応じて、知徳体の調和の取れた人間の育成を目指す。
- (3) 信頼と敬愛を持って明るい人間関係を樹立し、情報が共有された、生氣溢れる教職員集団作りに努める。
- (4) 関係機関・地域・家庭との連携を深め、一人一人の子供の能力開発、教育諸条件の整備改善に努め、地域のセンター的役割を果たす。
- (5) 特別支援教育の専門性向上のために、組織的な研究・研修と授業改善を推進し、教員の資質・能力の向上を図る。

4 本年度の重点目標

(1) キャリア教育の推進 ～自立と社会参加を目指して～

- ① 発達段階や特性等に応じた指導を通し、自立に向けて必要な資質・能力の育成を図る。
- ② 食や健康に関心を持たせ、健やかな身体作りと基本的生活習慣の確立を図る。
- ③ 組織的、系統的なキャリア教育の実践を通して、社会性を涵養する。

(2) ICTの活用

- ① 情報活用能力を育む学習活動を充実させるために、ICTを効果的に活用する。
- ② 教務・校務支援システムやICT機器等を活用し、業務を効率化する。
- ③ 学校Webサイトの発信を通して、地域に開かれた学校作りを推進する。

(3) 安全・安心な学校

- ① 児童生徒が安心して学校生活を送ることができるように、環境衛生と危機管理体制を充実する。
- ② 豊かな人間関係を築き、いじめやSNSトラブル等のない安全・安心な学校作りに努める。
- ③ 特別支援学校における防災教育の在り方について研究することで校内防災体制の強化を図る。

(4) 教育専門職としての指導力と専門性の向上

- ① 児童生徒の思考力を育成するための指導法について協働で研究に取り組む。
- ② 外部専門家の助言や研修会等の受講を通して、特別支援教育の専門性を高める。

(5) 地域と連携・協力した教育活動

- ① 地域の学校や関係諸機関等と連携し、特別支援教育の充実に努める。
- ② 感染症予防対策を講じながら地域の方々との繋がりを大切にし、連携できる体制を作る。